

コンピュータゼミ第2回

山口 克幸

May 2020

1 箇条書き

- item1
- item2

2 数式

確率変数 X が指数分布に従う時, その分布関数 $F_X(t)$ と密度関数 $f_X(t)$ は,

$$F_X(t) = 1 - e^{-\lambda t} \quad (1)$$

$$f_X(t) = \lambda e^{-\lambda t} \quad (2)$$

となる.

3 表

1	2	3
α	β	γ